

平成 28 年第 2 回大仙市議会定例会会議録第 4 号

平成 28 年 6 月 20 日（月曜日）

議 事 日 程 第 4 号

平成 28 年 6 月 20 日（月曜日）午前 10 時開議

- | | | |
|------|-----------|---|
| 第 1 | 議長報告 | ・ 例月現金出納検査結果 |
| 第 2 | 議案第 133 号 | 大仙市と仙北郡美郷町との境界変更について
(総務民生委員長報告・質疑・討論・表決) |
| 第 3 | 議案第 134 号 | 字の区域の変更について
(総務民生委員長報告・質疑・討論・表決) |
| 第 4 | 議案第 135 号 | 財産の取得について
(総務民生委員長報告・質疑・討論・表決) |
| 第 5 | 議案第 136 号 | 財産の取得について
(総務民生委員長報告・質疑・討論・表決) |
| 第 6 | 議案第 132 号 | 大仙市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
(教育福祉委員長報告・質疑・討論・表決) |
| 第 7 | 議案第 139 号 | 平成 28 年度大仙市スキー場事業特別会計への繰入額の変更について
(教育福祉委員長報告・質疑・討論・表決) |
| 第 8 | 議案第 137 号 | 財産の取得について
(建設水道委員長報告・質疑・討論・表決) |
| 第 9 | 議案第 138 号 | 財産の取得について
(建設水道委員長報告・質疑・討論・表決) |
| 第 10 | 議案第 140 号 | 平成 28 年度大仙市一般会計補正予算（第 2 号）
(各常任委員長報告・質疑・討論・表決) |
| 第 11 | 議案第 141 号 | 平成 28 年度大仙市公共下水道事業特別会計補正予算（第 1 号）
(建設水道委員長報告・質疑・討論・表決) |

- 第 1 2 議案第 1 4 2 号 平成 2 8 年度大仙市特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算（第 1 号）
（建設水道委員長報告・質疑・討論・表決）
- 第 1 3 議案第 1 4 3 号 平成 2 8 年度大仙市スキー場事業特別会計補正予算（第 1 号）
（教育福祉委員長報告・質疑・討論・表決）
- 第 1 4 陳情第 4 5 号 未来の有権者のための、模擬投票所設置に関する陳情
（総務民生委員長報告・質疑・討論・表決）
- 第 1 5 陳情第 4 6 号 教職員定数改善と義務教育費国庫負担割合 2 分の 1 復元をはかるための、2 0 1 7 年度政府予算に係る意見書採択の要請について
（教育福祉委員長報告・質疑・討論・表決）
- 第 1 6 請願第 1 1 号 西仙北地域刈和野地区高屋敷地内の市道並びに側溝に関する請願
（建設水道委員長報告・質疑・討論・表決）
- 第 1 7 意見書案第 2 9 号 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度 2 分の 1 復元を求める意見書
（質疑・討論・表決）
- 第 1 8 各委員会からの閉会中の継続審査及び所管事務調査の申し出について
- 第 1 9 議員の派遣について

出席議員（27人）

1 番 佐 藤 芳 雄	2 番 秩 父 博 樹	4 番 佐 藤 隆 盛
5 番 後 藤 健	6 番 佐 藤 育 男	7 番 石 塚 柏
8 番 藤 田 和 久	9 番 佐 藤 文 子	1 0 番 小 山 緑 郎
1 1 番 茂 木 隆	1 2 番 橋 村 誠	1 3 番 古 谷 武 美
1 4 番 金 谷 道 男	1 5 番 高 橋 幸 晴	1 6 番 富 岡 喜 芳
1 7 番 大 野 忠 夫	1 8 番 小 松 栄 治	1 9 番 渡 邊 秀 俊
2 0 番 佐 藤 清 吉	2 1 番 児 玉 裕 一	2 2 番 高 橋 敏 英
2 3 番 武 田 隆	2 4 番 大 山 利 吉	2 5 番 本 間 輝 男
2 6 番 鎌 田 正	2 7 番 橋 本 五 郎	2 8 番 千 葉 健

欠席議員（0人）

遅刻議員（０人）

早退議員（０人）

説明のため出席した者

市 長	栗 林 次 美	副 市 長	久 米 正 雄
副 市 長	老 松 博 行	教 育 長	吉 川 正 一
代表監査委員	福 原 堅 悦	総 務 部 長	佐 藤 芳 彦
企 画 部 長	小 松 英 昭	市 民 部 長	高 階 仁
健康福祉部長	小野地 淳 司	農 林 部 長	今 野 功 成
経済産業部長	小野地 洋	建 設 部 長	朝 田 司
上下水道部長	進 藤 孝 雄	病 院 事 務 長	富 樫 公 誠
教育指導部長	伊 藤 雅 己	生涯学習部長	山 谷 喜 元
総 務 課 長	福 原 勝 人		

議会事務局職員出席者

局 長	伊 藤 義 之	参 事	堀 江 孝 明
主 幹	齋 藤 孝 文	副 主 幹	富 樫 康 隆
主 席 主 査	佐 藤 和 人		

午前１０時００分 開 議

○議長（千葉 健） おはようございます。

これより本日の会議を行います。

○議長（千葉 健） 本日の議事は、議事日程第４号をもって進めます。

○議長（千葉 健） 日程第１、諸般の報告をいたします。

例月現金出納検査結果が市監査委員から提出されましたので、別添お手元に配付のとおり報告いたします。

○議長（千葉 健） 次に、日程第２、議案第１３３号から日程第５、議案第１３６号までの４件を一括して議題といたします。

本４件に関し、委員長の報告を求めます。総務民生常任委員長２０番佐藤清吉君。

（「はい、議長」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） はい、２０番。

【２０番 佐藤清吉議員 登壇】

○総務民生常任委員長（佐藤清吉） おはようございます。

本会議第３日、当委員会に審査付託となりました事件について、去る６月１３日、委員会を開催し、所管関係部長等の出席を求め、慎重審査いたしましたので、その経過及び結果について順次ご報告いたします。

はじめに、議案第１３３号「大仙市と仙北郡美郷町との境界変更について」及び議案第１３４号「字の区域の変更について」の２件は、関連がありましたので一括上程いたしました。

当局の説明に対し、質疑において「ほ場整備に伴って大仙市の人も美郷町の人も現況がいろんな所にあって、最終的にはそれをまとめて、大仙市側、美郷町側に集約して、今回の最終案となったのか。」との質問には、「所有者は必ずしも大仙市、美郷町だけに限らず、換地処分は、できるだけ集約するが、今回の字界、境界変更では、地形等を重要視し、わかりやすい境界としている。」との答弁でした。

討論はなく、採決の結果、出席委員の一致をもちまして、本２件は、原案のとおり可決すべきものと決した次第であります。

次に、議案第１３５号「財産の取得について」は、当局の説明に対し、質疑において「老朽化に伴う更新ということだが、ポンプ車の耐用年数はどれくらいか。また、古いポンプ車はどうするのか。」との質問には、「耐用年数は１０年であるが、約２０年以上で更新の対象としている。また、古いポンプ車は購入先で下取りしていただく。」との答弁でありました。

討論はなく、採決の結果、出席委員の一致をもちまして、原案のとおり可決すべきものと決した次第であります。

次に、議案第１３６号「財産の取得について」は、当局の説明に対し、質疑において「避難行動要支援世帯とはどんな世帯か。また、一般販売の仕方はどのようにするのか。」との質問には、「避難行動要支援世帯とは、高齢者・障がい者等のうち災害発生

時の避難等に特に支援を要する方がいる世帯である。また、一般販売については、広報などでPRを行い、より多くの方から購入していただけるよう検討しているところである。」との答弁でした。

また、委員からは「無償貸与で亡くなられた方、施設に入る方がいた場合の防災ラジオの扱いは、どのようになるのか。そしてまた、配付された防災ラジオの避難勧告等に対して、どのように行動すればいいのか、マニュアルのようなものを作成しないのか。」との質問には、「防災ラジオの耐用年数5年を基準に、5年以内は返還してもらい、超えるものは支給となる。また、マニュアルについては、市の防災ハザードマップの策定にあわせ、作成する。」との答弁でした。

そのほか、2、3の質疑がありましたが、当局の説明を了とし、討論はなく、採決の結果、出席委員の一致をもちまして、原案のとおり可決すべきものと決した次第であります。

以上で報告を終わります。

○議長（千葉 健） ただいまの委員長報告に対する質疑に入ります。質疑はございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） 質疑なしと認めます。

【20番 佐藤清吉議員 降壇】

○議長（千葉 健） これより討論に入ります。討論の通告がありませんので、討論なしと認めます。

これより、議案第133号から議案第136号までの4件を一括して採決いたします。本4件に対する委員長報告は原案可決であります。本4件は、委員長報告のとおり決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） ご異議なしと認めます。よって本4件は、原案のとおり可決されました。

○議長（千葉 健） 次に、日程第6、議案第132号及び日程第7、議案第139号の2件を一括して議題といたします。

本2件に関し、委員長の報告を求めます。教育福祉常任委員長13番古谷武美君。

(「はい、議長」と呼ぶ者あり)

○議長（千葉 健） 13番。

【13番 古谷武美議員 登壇】

○教育福祉常任委員長（古谷武美） おはようございます。

本会議第3日に当常任委員会に審査付託となりました事件につきまして、去る6月13日、委員会を開催し、所管関係部長等の出席を求め慎重審査いたしましたので、その経過及び結果についてご報告をいたします。

はじめに、議案第132号「大仙市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について」であります。

当局の説明に対し、委員から「現在、保育士が不足している状況の中で、当面の対策として今回の改正があるようであるが、将来的に無資格者の雇用が常態化していくのではないかという懸念があるが、この点について今後どのようなになるか。」との質疑があり、それに対して当局からは、「この改正による配置基準の弾力化については、当分の間ということであり、また、市内の法人でも資格がないと受け入れ児童数の拡大が図られないということもあるため、有資格者の採用を優先している。」との答弁がありました。

討論はなく、採決の結果、出席委員の一致をもちまして、本件は原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議案第139号「平成28年度大仙市スキー場事業特別会計への繰入額の変更について」であります。質疑及び討論はなく、採決の結果、出席委員の一致をもちまして、本件は原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で報告を終わります。

○議長（千葉 健） ただいまの委員長報告に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長（千葉 健） 質疑なしと認めます。

【13番 古谷武美議員 降壇】

○議長（千葉 健） これより討論に入ります。討論の通告がありませんので、討論なしと認めます。

これより、議案第132号及び議案第139号の2件を一括して採決いたします。本

2 件に対する委員長報告は原案可決であります。本 2 件は、委員長報告のとおり決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） ご異議なしと認めます。よって本 2 件は、原案のとおり可決されました。

○議長（千葉 健） 次に、日程第 8、議案第 137 号及び日程第 9、議案第 138 号の 2 件を一括して議題といたします。

本 2 件に関し、委員長の報告を求めます。建設水道常任委員長 6 番佐藤育男君。

（「はい、議長」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） はい、6 番。

【6 番 佐藤育男議員 登壇】

○建設水道常任委員長（佐藤育男） ご報告いたします。

今次定例会、本会議第 3 日に当委員会に審査付託となりました事件につき、去る 6 月 13 日に委員会を開催し、所管関係部長等の出席を求めて慎重審査いたしましたので、その経過及び結果について、ご報告いたします。

議案第 137 号、議案第 138 号の「財産の取得について」の 2 件につきましては、一括で審査を行い、当局から内容の説明に対し、委員から「大曲地域に配備する除雪ブルドーザの納入期限が来年、平成 29 年 3 月 21 日とのことだが、納入までに 10 カ月も要するのはなぜか。」との質疑があり、当局から「平成 26 年度から排ガス規制が強化されており、大手除雪機メーカー数社に問い合わせたところ、納入に最短で 7 カ月、最長で 10 カ月との回答があったため、納入期限を最長の 10 カ月とした。ただし、今回の入札で仮契約した業者から、7 カ月で納入できるとの回答をいただいているので、本契約後には、少しでも前倒しで納入できるよう交渉してまいりたい。」との答弁がありました。

討論はなく、採決の結果、出席委員の一致をもちまして、本 2 件は原案のとおり可決すべきものと決した次第であります。

以上で報告を終わります。

○議長（千葉 健） ただいまの委員長報告に対する質疑に入ります。質疑はございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） 質疑なしと認めます。

【6番 佐藤育男議員 降壇】

○議長（千葉 健） これより討論に入ります。討論の通告がありませんので、討論なしと認めます。

これより、議案第137号及び議案第138号の2件を一括して採決いたします。本2件に対する委員長報告は原案可決であります。本2件は、委員長報告のとおり決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） ご異議なしと認めます。よって本2件は、原案のとおり可決されました。

○議長（千葉 健） 次に、日程第10、議案第140号から日程第13、議案第143号までの4件を一括して議題といたします。

本4件に関し、委員長の報告を求めます。はじめに、総務民生常任委員長佐藤清吉君。

（「はい、議長」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） はい、20番。

【20番 佐藤清吉議員 登壇】

○総務民生常任委員長（佐藤清吉） ご報告いたします。

議案第140号「平成28年度大仙市一般会計補正予算（第2号）」のうち、当委員会に付託された所管する予算につきましては、当局からの補正内容の説明に対し、質疑において、「災害に強いまちづくり事業において、太田地域が対象となっているが、ほかの地域や自治防災組織で、この助成事業に該当するための可能性についてはどうか。」との質問には、「この助成制度は、50万円から200万円までの枠があるが、規模に応じて申請はできる。積極的に自主防災組織が手を挙げれば、市で申請していきたい。」との答弁でした。

また、委員から「自治総合センターの助成事業は、昭和52年からあるが、自治活動には大変助かるもので、上手に要望して採択してもらいたいようにしていただきたいが、いかがか。」との質問には、「防災関連の事業ばかりでなく、地域コミュニティ事業でも細かい事業があり、必ずしも採択されるわけではないが、申請のあった事業については、

採択になるよう努めてまいりたい。」との答弁でした。

討論はなく、採決の結果、出席委員の一致をもちまして、原案のとおり可決すべきものと決した次第であります。

以上で報告を終わります。

○議長（千葉 健） ただいまの委員長報告に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） 質疑なしと認めます。

【20番 佐藤清吉議員 降壇】

○議長（千葉 健） 次に、企画産業常任委員長5番後藤健君。

（「はい、議長」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） はい、5番。

【5番 後藤健議員 登壇】

○企画産業常任委員長（後藤 健） 報告いたします。

今期定例会、本会議第3日に当常任委員会に審査付託となった議案第140号「平成28年度大仙市一般会計補正予算（第2号）」につきまして、去る6月13日、委員会を開催し、所管関係部長等の出席を求めて慎重審査いたしましたので、その経過及び結果についてご報告いたします。

はじめに、まちづくり課所管の「移住・定住推進事業費」について、委員から「これまで大仙市へ移住や定住に関しての問い合わせは何件あったのか。また、移住・定住につながった事例、特に空き家を活用した例はあったのか。」との質疑に対し、「この4月に大仙ライフ促進班が創設されてからの問い合わせ件数は3件あった。また、昨年度、5世帯で8名の方が大仙市に移り住んでおり、この移住者に関しては、空き家の活用にはつながらなかったものである。」との答弁がありました。

さらに、他の委員から、「移住・定住を促進するために、希望者に対して宿泊体験などを行っている自治体もあるが、大仙市ではどのような工夫を行い、成果を上げようとしているのか。」との質疑に対し、「これまでいただいた相談内容を踏まえ、移住希望者向けのガイドブックの作成や空き家バンク登録制度の整備充実に取り組み、移住者に必要な情報を伝えていきたいと考えている。また、昨年度、県のお試し移住事業を活用し、1世帯3名が大曲の花火「秋の章」にあわせて宿泊体験を実施している。今年度は、

あえて冬のお祭り「刈和野の大綱引き」にあわせて実施し、「雪寄せ」などの体験をしていただくことで、降雪地に移住してくる不安の解消を図り、移住・定住に結び付けていきたい。」との答弁がありました。

次に、農林整備課所管の「農業体質強化基盤整備促進事業費」について、委員から「基盤整備施工後に暗渠排水が思うように機能していなかった例はどれぐらいあるか。」との質疑に対し、「ほ場の沈下や暗渠の不具合については、ほ場整備の施工後、実際の作付を見て、具合の悪いところを直す補完工として事業を継続しているのが一般的である。件数は把握していないが、この補完工により排水不良等の不具合箇所の補修を行っている。」との答弁がありました。

次に、観光交流課所管の「国際交流事業費」について、委員から「将来的には経済的な交流を検討しているとのことだが、現在どのような形でイメージしているのか。」との質疑があり、「唐津市と大仙市とでは、人口規模や経済規模の違いから、どのような経済交流ができるのか具体的な形まではイメージできていないが、来年の友好都市協定締結10周年記念を一つの契機として、観光物産協会や大曲商工会議所、大仙市商工会等の商工団体と、どのような経済交流が持てるのか、これまでの行政間交流から民間交流へ発展させるべく、商工団体等と協議していきたい。」との答弁がありました。

討論はなく、採決の結果、出席委員の一致をもちまして、本件は原案のとおり可決すべきものと決した次第であります。

以上で報告を終わります。

○議長（千葉 健） ただいまの委員長報告に対する質疑に入ります。質疑はございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） 質疑なしと認めます。

【5番 後藤健議員 降壇】

○議長（千葉 健） 次に、教育福祉常任委員長13番古谷武美君。

（「はい、議長」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） はい、13番。

【13番 古谷武美議員 登壇】

○教育福祉常任委員長（古谷武美） ご報告いたします。

議案第140号のうち、当委員会に審査付託となりました所管する予算につきまして

は、当局からの補正内容の説明に対し、キャリア教育推進「総合的な学力育成」事業費について、委員から「大仙ふるさと博士育成事業での実際の活動は、学校の長期休暇や土日・祝日と想定しているが、スポ少や部活動などと重なり、それは可能なのか。また、地域行事へ子どもたちに参加してもらいたいが、何か解決策はないか。」との質疑があり、それに対して当局からは「この事業はこれからスタートするので、色々な課題が出てくることが考えられ、それを精査しながら解決策を探っていくこととなるが、その中で場合によってはスポーツ団体等に協力を求めていく可能性もあり、そういったことを含め、実効性のあるものに近づけていきたいと考えている。」との答弁がありました。

また、委員から「大仙市の小・中学生の学力は全国でもトップクラスであるが、高校卒業を機に進学や就職などで3分の1は県外へ流出してしまうことに残念な思いがある。しかしながら、子どもたちにキャリア教育を通してふるさとへの愛着心を持っていただき、一旦は県外へ流れても、将来、社会で経験を積んで地元に戻り事業を起こす、会社をつくるといった意識付けや動機付けができるよう、短期ではなく長期的な目を取り組んで欲しい。」との要望もありました。

そのほか、2、3の質疑がありましたが、当局の補正説明を了とし、討論はなく、採決の結果、出席委員の一致をもちまして、本件は原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議案第143号「平成28年度大仙市スキー場事業特別会計補正予算（第1号）」につきましては、当局からの補正内容の説明を了とし、質疑及び討論はなく、採決の結果、出席委員の一致をもちまして、本件は原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で報告を終わります。

○議長（千葉 健） ただいまの委員長報告に対する質疑に入ります。質疑はございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） 質疑なしと認めます。

【13番 古谷武美議員 降壇】

○議長（千葉 健） 次に、建設水道常任委員長6番佐藤育男君。

（「議長」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） 6番。

【6番 佐藤育男議員 登壇】

○建設水道常任委員長（佐藤育男） ご報告いたします。

議案第141号「平成28年度大仙市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）」につきましては、当局からの補正内容の説明に対し、委員から「今回の補正により、下水処理場内の設備で耐用年数の過ぎたものを更新することだが、市全体で耐用年数の過ぎたものは、どれくらいあるのか。」との質疑があり、当局から「公共下水道施設関係では、刈和野・強首・協和中央・南外の4カ所の処理場があるが、このうち設備の耐用年数を過ぎているのは、刈和野・強首・協和中央の3カ所である。この3カ所については、処理場の長寿命化計画に基づき順次整備していく予定である。」との答弁がありました。

討論はなく、採決の結果、出席委員の一致をもちまして、本件は原案のとおり可決すべきものと決した次第であります。

次に、議案第142号「平成28年度大仙市特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）」につきましては、当局からの補正内容の説明を了とし、質疑・討論はなく、採決の結果、出席委員の一致をもちまして、本件は原案のとおり可決すべきものと決した次第であります。

以上で報告を終わります。

○議長（千葉 健） ただいまの委員長報告に対する質疑に入ります。質疑はございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） 質疑なしと認めます。

【6番 佐藤育男議員 降壇】

○議長（千葉 健） これより討論に入ります。討論の通告がありませんので、討論なしと認めます。

これより議案第140号から議案第143号までの4件を一括して採決いたします。本4件に対する委員長報告は原案可決であります。本4件は、委員長報告のとおり決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） ご異議なしと認めます。よって本4件は、原案のとおり可決されました。

○議長（千葉 健） 次に、日程第１４、陳情第４５号を議題といたします。

本件に関し、委員長の報告を求めます。総務民生常任委員長２０番佐藤清吉君。

（「はい、議長」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） ２０番。

【２０番 佐藤清吉議員 登壇】

○総務民生常任委員長（佐藤清吉） ご報告いたします。

陳情第４５号「未来の有権者のための、模擬投票所設置に関する陳情」につきまして
は、「模擬投票所を設置して、目的の効果を判定するのが難しいことに加え、経費が伴
うため、不採択とすべき」との意見や「児童や生徒の学校生活では、実際、投票行動が
行われており、また、投票率を上げるためには、社会と政治のかかわりを認識すること
だと思う。投票行動だけの意義は少ないので、不採択とすべき」との意見がありました。

挙手による採決を行った結果、本件を採択することに賛成の委員はなく、不採択すべ
きものと決した次第であります。

以上で報告を終わります。

○議長（千葉 健） ただいまの委員長報告に対する質疑に入ります。質疑はありません
か。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） 質疑なしと認めます。

【２０番 佐藤清吉議員 降壇】

○議長（千葉 健） これより討論に入ります。討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） 討論なしと認めます。

これより陳情第４５号を採決いたします。この採決は起立によって行います。本件に
対する委員長報告は不採択であります。本件は、採択することに賛成の諸君の起立を求
めます。

（賛成者０人 起立）

○議長（千葉 健） 起立なしであります。よって本件は、不採択とすることに決しまし
た。

○議長（千葉 健） 次に、日程第１５、陳情第４６号を議題といたします。

本件に関し、委員長の報告を求めます。教育福祉常任委員長１３番古谷武美君。

（「はい、議長」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） １３番。

【１３番 古谷武美議員 登壇】

○教育福祉常任委員長（古谷武美） ご報告いたします。

陳情第４６号「教職員定数改善と義務教育費国庫負担割合２分の１復元をはかるための、２０１７年度政府予算に係る意見書採択の要請について」につきましては、願意を妥当と認め、採決の結果、出席委員の一致をもちまして、本件は採択すべきものと決しました。

以上で報告を終わります。

○議長（千葉 健） ただいまの委員長報告に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） 質疑なしと認めます。

【１３番 古谷武美議員 降壇】

○議長（千葉 健） これより討論に入ります。討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） 討論なしと認めます。

これより陳情第４６号を採決いたします。本件に対する委員長報告は採択であります。本件は、委員長報告のとおり決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） 異議なしと認めます。よって本件は、採択することに決しました。

○議長（千葉 健） 次に、日程第１６、請願第１１号を議題といたします。

本件に関し、委員長の報告を求めます。建設水道常任委員長６番佐藤育男君。

（「はい、議長」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） ６番。

【６番 佐藤育男議員 登壇】

○建設水道常任委員長（佐藤育男） ご報告いたします。

請願第 11 号「西仙北地域刈和野地区高屋敷地内の市道並びに側溝に関する請願」につきましては、現地調査を行い、慎重に審査を行いました。

委員から「道路拡幅等には用地の無償提供など、地域住民の協力が絶対条件なので、協力いただけない方々が出ないような地域づくりをお願いしたい。」との意見や「9カ所もの道路側溝の改良を要望しているので、早期に整備できるものと将来にわたって計画を立てながら整備していくものを本庁及び支所と地域の間で協議する必要があるのではないか。」などの意見がありましたが、願意を妥当と認め、採決の結果、出席委員の一致をもちまして、本件は採択すべきものと決した次第であります。

以上で報告を終わります。

○議長（千葉 健） ただいまの委員長報告に対する質疑に入ります。質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） 質疑なしと認めます。

【6番 佐藤育男議員 降壇】

○議長（千葉 健） これより討論に入ります。討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） 討論なしと認めます。

これより、請願第 11 号を採決いたします。本件に対する委員長報告は採択であります。本件は、委員長報告のとおり決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） ご異議なしと認めます。よって本件は、採択することに決しました。

○議長（千葉 健） 次に、日程第 17、意見書案第 29 号を議題といたします。

意見書案第 29 号は、教育福祉常任委員長から提出されております。

お諮りいたします。意見書案第 29 号は、会議規則第 37 条第 3 項の規定により、提案理由の説明を省略したいと思います。これにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） ご異議なしと認めます。よって本件については、提案理由の説明を省略することに決しました。

これより質疑に入ります。質疑ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） 質疑なしと認めます。

ただいま議題となっております本件は、会議規則第３７条第２項の規定により、委員会には付託いたしません。

これより討論に入ります。討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） 討論なしと認めます。

これより意見書案第２９号を採決いたします。本件は、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） 異議なしと認めます。よって本件は、原案のとおり可決されました。

お諮りいたします。ただいま議決されました意見書案第２９号について、その条項、字句、数字、その他の整理を要するものにつきましては、その整理を議長に委任されたいと思います。これにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） ご異議なしと認めます。よって、条項、字句、数字、その他の整理は、議長に委任することに決しました。

○議長（千葉 健） 日程第１８、各委員会からの閉会中の継続審査及び所管事務調査の申し出についてを議題といたします。

各委員長から審査及び調査中の事件につき、会議規則第１０４条並びに第１１０条の規定により、お手元に配付いたしましたとおり閉会中の継続審査及び所管事務調査の申し出がありました。

お諮りいたします。各委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続審査及び所管事務調査とすることにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（千葉 健） ご異議なしと認めます。よって、各委員長からの申し出のとおり決しました。

○議長（千葉 健） 日程第１９、議員の派遣についてを議題といたします。

お諮りいたします。地方自治法第100条第13項及び会議規則第165条の規定により、お手元に配付のとおり、大仙市議会市政懇談会及び平成28年度大仙市・仙北市・美郷町議会議員交流会へ、議員派遣することにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(千葉 健) ご異議なしと認めます。よって、大仙市議会市政懇談会及び平成28年度大仙市・仙北市・美郷町議会議員交流会へ、議員を派遣することに決しました。

○議長(千葉 健) 以上で、本定例会の日程は全部終了いたしました。

これにて平成28年第2回大仙市議会定例会を閉会いたします。

大変ご苦勞様でした。

午前10時34分 閉 会

地方自治法第 1 2 3 条第 2 項の規定によりここに署名する。

平成 年 月 日

大仙市議会議長

議 員

議 員

議 員